

## 第2回 可児市地域公共交通協議会 議事要点録

1. 開会日 平成29年3月16日（木曜日） 開会時間：午後2時00分  
閉会時間：午後3時30分
2. 開会場所 可児市役所4階第1会議室
3. 出席者 会長、協議会委員17人、代理委員2人  
その他（美濃加茂市）2人、事務局3人
4. 議 事 協議第1号 可児市内における美濃加茂市コミュニティバスの運行について  
報告第1号 平成28年度可児市コミュニティバス実績報告及び  
平成29年度事業予定について  
協議第2号 可児市コミュニティバス日曜日・祝日運行計画について

<p>5. 会議内容</p> <p><b>開会</b> 事務局</p> <p><b>会長あいさつ</b> 会長</p> <p><b>非公開情報の確認</b> 事務局</p> <p><b>議事録署名者の指名</b> 会長</p> <p><b>協議第1号</b> 美濃加茂市</p>	<p>以下のとおり</p> <p>開会を宣言した。</p> <p>委員各位へのお礼と、協議会について説明した。</p> <p>非公開情報はない旨を報告した。</p> <p>議事録署名者として、2名の委員を指名した。</p> <p>可児市内における美濃加茂市コミュニティバスの運行について資料1に基づき説明を行った。</p>
<p><b>質疑応答</b></p> <p>委員 美濃加茂市</p> <p>委員</p> <p>会長</p>	<p>利用対象者は美濃加茂市民だけか。</p> <p>どなたでも利用可能である。観光客等、多くの人に乘ってもらいたい。</p> <p>「可児川駅」バス停の設置予定場所については路側帯であり、当該地は構造上、外側線に沿って停車しなければ交通違反となる。 また、停車中は他の自動車等の見通しを悪くすることや、横断歩道付近であるため歩行者に危険を及ぼす可能性があり、さらにはバスが可児とうのう病院側から交差点に進入する自動車の邪魔になる可能性がある。 以上のことを考慮するとあまりおすすめはできない。 代替案としては縁石で歩車分離をし、縁石の外側に白線を引けば、左側端に駐車できるが、バスが運行する時間はバス停の表示板から10m以内で一般車の駐車は禁止となる。</p> <p>今回の協議でバス停設置場所が決まらなかった場合はバス路線の許認可について問題はあるのか。</p>

委員	許認可については協議会で協議が調うことで審査期間を短縮できるが、バス停の設置場所が決まらなければ、協議が調った路線とみなされない可能性があるため、持ち越すのであれば、後日協議を調べていただきたい。
委員	この件については、解決策が無いわけではなさそうなので、バス停については当事者で協議をしていただいて決定してもいいのではないかと。それで協議会として協議が調ったものとして進めてはどうか。
委員	協議会後に当事者間で調整ができたからといって、協議会として協議が調ったことにはならない。
事務局	今後は公安委員会、道路管理者と調整ができ次第、書面により委員のみなさんに確認していただき、協議を調えることはどうか。
委員	書面決議をして承認を得たときに、協議が調ったとの認識で良いか。
委員	そのとおりである。
委員	運賃は全路線同一か。
美濃加茂市	そのとおりで、10月からこの運賃で運行する。
委員	可児川駅については通勤時間等に混雑することが多く危険である。可能であれば、可児とうのう病院でまとめてみてはどうか。
美濃加茂市	可児川駅を利用する方は電車の関係で急いでいる方が多いと想定されるため、その中で市道を横断して駅まで行くのは危険である。逆まわりで運行する案もあったが、こちらも市道を横断しなければならないため危険である。 また、北の駐輪場付近に設置する案もあったが、歩道が狭く危険であるため、現在提案している場所が妥当だと考えている。
委員	名鉄の時間に合わせてバスの時刻を設定しているのか。
美濃加茂市	美濃加茂市側で運行するバスとの連携もあるため、すべての便を合わせている訳ではないが、合わせられるところは合わせている。

委員	<p>可児川駅にバス停を設置することでさまざまな問題があるが、現状でも何かしらの問題があると思われる。その中で1時間に1本ワゴン車が増えることで、大きな問題にはならないのではないかと。安全性を重視することは大切だが、それに囚われ過ぎると市民の便宜を図るといふ観点が薄れてしまうのではないかと。</p>
会長	<p>協議会での意見を踏まえながら、公安委員会、道路管理者と協議をしていただく。その協議結果をもって、書面で各委員に確認していただき、協議会として協議を調えることとする。</p>
報告第1号 事務局	<p>平成28年度可児市コミュニティバス実績報告及び平成29年度事業予定について、資料2に基づき説明を行った。</p>
質 疑 応 答	
委員	<p>地域公共交通網形成計画において、アンケート調査の実施とあるが、アンケートの調査内容については決まっているか。協議会にかけると重要な案件であると思うので、協議の場を設けて欲しい。</p>
事務局	<p>アンケート内容については、協議会の皆さんの意見を伺いながら進めていきたいと考えている。また、他の事業についてもポイントポイントで協議会を開催し、委員の皆さんの確認を取りながら進めていきたい。</p>
委員	<p>AEDの導入については、バスの中で利用するのは想像しづらいが、マニュアル等はあるのか。</p>
事務局	<p>運行事業者である東濃鉄道(株)では既に自社路線でAEDを導入しており、マニュアルもあるので、これに準じて運用している。</p>
協議第2号 事務局	<p>可児市コミュニティバス日曜日・祝日運行計画について、資料3に基づき説明を行った。</p>
質 疑 応 答	
委員	<p>美濃加茂市は運賃が100円であるのに対して、可児市は高いのではないかと。今回の実証運行の中で運賃についても検証してほしい。</p>

事務局	<p>運賃はわかりやすさを重視して、1日乗り放題で500円とした。実証運行の中で、運賃についても検証していく。</p>
委員	<p>前回の協議会でバスは移動手段だけでなく、乗ること自体を目的にするということであったが、日曜日・祝日運行ではそのような工夫をする予定はあるのか。</p>
事務局	<p>まだ構想の段階であるが、観光・文化施設を巡るということで、観光・文化施設とタイアップをして、割引等の実施をしたいと考えている。また、乗ることを目的にすることについては、実証運行では難しいが、掲示物を掲示するなど委員の皆さんからいろいろなアイデアをいただきたいと考えている。</p>
委員	<p>名称について、Kタクというのは画期的で良い。また、八百津の杉原千畝記念館が世界遺産に登録される可能性があり、可児市の交通機関も八百津までいけるようにすると良い。その中で名鉄広見を存続のためにも明智駅からバスを出せると良い。</p>
事務局	<p>名称については月曜日から土曜日は現状とおり「電話で予約バス」で運行しているが、その名称についても公共交通網形成計画の中で一つの課題として検討していく。</p>
委員	<p>市民の楽しみの創出のためには、市民の楽しめる工夫をしかけて欲しい。その工夫については行政側で考えるのではなく、委員の皆さんに検討してもらうのも面白いかもしれない。</p> <p>また、実証運行を行うにあたって、評価指標を示す必要があるが、達成できなかったかといって、よし悪しを判断するのではなく、その結果からどうしたら良くなるかを考えながら一つの励みにしていただければ良い。</p> <p><b>【協議第2号について了承】</b></p>
<div data-bbox="188 1697 280 1733" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">その他</div> 委員	<p>市民の便宜を図るために美濃加茂市は可児市への乗り入れることを計画しているが、可児市も市民の便宜を図るために美濃加茂市へ乗り入れることを検討してはどうか。現在は西可児地区から美濃加茂市まで行くのがとても不便である。</p> <p>また、アンケートを行う上で広域的な視点を含めた項目も入れて欲しい。</p>

事務局	地域公共交通網形成計画を考える上での一つの課題である。それぞれの役割分担を明確にし、広域のものにどう取り組んでいくかを検討していく。
閉会 事務局	閉会を宣言した。